

○議 題

神戸市障がい者保健福祉計画2020・第5期神戸市障がい福祉計画・
第1期神戸市障がい児福祉計画の進捗状況について

→事務局側より説明（資料3）。※「福祉的就労における工賃」令和2年度実績は集約でき次第送付

○報 告

(1) 令和3年度事業の主な取り組みについて

→事務局側より説明（資料4、5、6、7）。

(2) 「神戸市における発達障害児者支援の取り組みについての提言書」について

→事務局側より説明（資料8）

(3) 市営地下鉄三宮駅東改札内エレベーター改造のための追加工事について

→事務局側より説明（資料9）

(4) 神戸市における要配慮者への新型コロナウイルスワクチン接種について

→事務局側より説明（資料10）

○主な意見

- ・地域移行の数値目標は達成できているが、待機者がいるという実情がある。潜在ニーズに対応するためにもグループホームの整備等を進める必要がある。
- ・協議会において、計画の進捗評価だけでなく課題解決のため協議を重ねていくことも必要。
- ・介護人材・障害者福祉施設の人材確保について指標は示されていないが、引き続き色々な手段で対策してほしい。
- ・様々な課題整理等に際しては当事者意見の反映に留意してもらいたい。
- ・障害者地域生活支援拠点、障害者相談支援センター、地域活動支援センターなど、名称を含めて機能の違いが理解されていない。今後とも周知に努めてもらいたい。
- ・グループホームのあり方について、国において見直しの流れがある。神戸市も注視してもらい、どのような形で地域生活を維持していくかを考えてほしい。
- ・計画資料作成において、データの経年変化を把握するために、複数年の平均値でなく各年度の数字を直接記載してほしい。
- ・地域包括ケアシステムの構築における協議の場や、医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置という目標値に対して、設置・開催したという結果に留まらず、運営上の課題で見えてきたものへの対応が必要である。
- ・医療的ケア児に対する支援法が6月に成立している。家族への支援や普通教育への参加などかなりレベルの高いものが打ち出されている。また、医療的ケアセンターの設置など具体的な事柄もあるが今後の方針等があれば聞かせてもらいたい。
- ・公共交通機関における施設改修に際しては、当事者の意見をよく聞いてほしい。
- ・神戸市は全国に先駆け、障害者施設での集団接種や配慮の必要な方向けの接種会場などよくやってくれている。今後は自宅療養の知的障害者に対しても方策を講じてほしい。

○会長より提案

- ・神戸市障がい者保健福祉計画 2020・第5期神戸市障がい福祉計画・
第1期神戸市障がい児福祉計画の進捗状況を当協議会として承認することについて。
→異議なし。